

横浜訓盲学院だより

第3号（平成17年3月号）

〒231-0847 横浜市中区竹之丸181

事務部 TEL 045(641)2626 FAX 045(641)2627

普通部 TEL, FAX 045(662)1710 Email:kunmou-fu@nifty.com

理療科 TEL, FAX 045(662)1833 Email:kunmou-ri@nifty.com

URL:<http://homepage3.nifty.com/kunmou/>

平成17年2月20日発行

学院長 塙 忠藏

はなわ ただし
塙 忠藏

心のつながりって素晴らしい

はなわ ただし
学院長 塙 忠藏

先日、四つ葉会（卒業生の会）の会合に参加させていただき卒業生の皆さんとお話しをする機会がありました。訓盲学院で過ごした頃の懐かしいお話を伺い、歴史の移り変わりを感じましたが、皆さんとの心のつながりには変わりがないことを感じ取ることができました。

訓盲学院で過ごしたあの頃、クリスマスにプレゼントをもらうことが何よりも楽しみであった。あのときの嬉しかった気持ちが忘れられないという思いから、一生懸命働いた賃金の中からお金を出し合い、自分たちの気持ちが少しでも在校生へ伝わるようになると、昭和23年から現在に至るまでプレゼントを贈り続けて下さいました。児童生徒たちは嬉しいプレゼントをいただき、四つ葉会の皆さんと気持ちを共有することができました。

一度も会ったことがなく、離れていても

気持ちが通じ合うことは素晴らしいことであり、訓盲学院でなければできない心のつながりであると思います。この心のつながりを大切にし、日々の教育活動、運動会、PTAバザー、学校開放等に活かしています。特にPTAバザー、学校開放には多くの地域の方々にご来校いただき、児童生徒たちとのふれあいの中から多くの心のつながりが生まれ、にぎやかに楽しく過ごすことができました。このような心のつながりから地域の盲学校としての役割が生まれていくのではないかと期待しています。

今後もいろいろな活動を通して、地域の方々や学院を支えて下さる多くの方々と触れ合い、心のつながりの素晴らしさを広げていきたいと思います。今年度も教育活動にご支援ご協力をいただき、皆様方に感謝申し上げます。

★3月の聖句★

「わたしは世の終わりまで
いつもあなたがたと共にいる」

（マタイによる福音書28章20節）

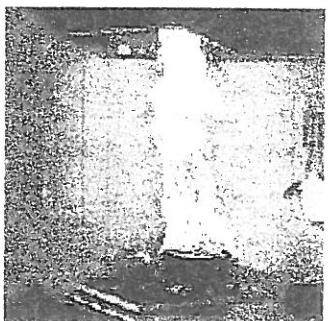
イエス様は今も生きて
私たちと共にいます。
私たちは一人ぼっちではありません。
忘れないで下さい。

■ 11月22日総合防災訓練

火災発生！の通報とともに、消防署、消防団、地域の方々が盲児施設の子供たちの避難誘導・人命救助に当たるとともに、消防による放水活動が実践さながら、緊張の中で行われました。地域の方々と共に地域の一員として防災の意識を高めることができました。いろいろな災害が発生しておりますが、被害を防ぐためには地域との結びつきが不可欠と言われています。このような日頃の訓練がいざという時に役立つものとなるでしょう。

体験知識：天ぷら油に火柱が！

水をかけると急激に大量の水蒸気が発生して発火した油が飛び散り火柱が2mにもなり大変危険でした。揚げ物中は絶対そばを離れないことです。



■修学旅行（理療科）

1月19日～21日の3日間で、高等部保健理療科2年生の修学旅行が行われました。昨年10月に予定していたのですが、大型台風の影響で延期となり、今回は待ちに待った修学旅行となりました。行き先は、沖縄県石垣市とその周囲の島々。南国の色彩豊かな織物の見学と体験（ミンサー工芸館）、もう一つの沖縄戦「戦争マラリア」の資料館見学と体験者・遺族の方のお話、「開発と自然保護」の問題を抱える西表島の島内観光など、修学旅行ならではの貴重な経験をすることができました。そして、最後の締めくくりは、沖縄の食文化「ソーキそば」を堪能し、無事に修学旅行を終えることが出来ました。



視覚障害ミニ知識 「ユニバーサルデザイン」

ユニバーサルデザインという言葉を聞いたことがありますか？

障害のある人も、ない人も、お年寄りも、子供も、どんな人でも同じように利用しやすいように考えられたデザインのことです。

例えば、シャンプーとリンスの容器。目が不自由でも触って違いを見分けられるように、シャンプーボトルの側面には等間隔の横線が飛び出しています。テレフォンカードやバスカードなどには、それぞれ違った（）、＜などの切り込みがついていて、何のカードかが識別でき、切り込みを手前にして機械に差し込めば利用できるようになっています。また、今ではほとんどの洋式トイレについているウォシュレット。もともとは手足の不自由な人のために開発されたものだという事をご存知でしたか？

いつも使っている何気ないもの、いつも通っている街の中…実は、バリアがいっぱいあります。ほんの少しの工夫で、バリアがなくなり、誰でも使いやすいものに変身させられます。ステキな工夫を思いついたら、是非、教えて下さいね！

クリスマス祝会

12月23日(木)にクリスマス祝会を行いました。訓盲学院のクリスマス祝会では、ペーパージェント(キリストの生誕劇)の他、学習発表会のように劇や楽器演奏などを発表します。普通部では、どのグループも、子供たちの得意な動作や台詞、合奏などを折り込んだオリジナルのシナリオを作り、毎日少しずつ練習を重ね、劇の本番を迎えます。みんな舞台度胸が良いので、たくさんのお客様の視線を感じ、日ごろの練習以上に熱のこもったよい発表になりました。保健理療科1、2年生は、毎週の音楽の時間に練習を重ね、ハンドベルを演奏しました。曲目は、「星に願いを」「きよしこのよる」「ホワイトクリスマス」でした。多少のずれはご愛嬌!ちゃんとアンコールの拍手にも、お応えしましたよ!みんなで心を合わせて一つの曲を奏でるというのはなかなか良いものです。

普段はお忙しい方々にも見ていただきたく、天皇誕生日の祝日に開催しています。次の機会には、是非、見にいらしてください。



■学校開放の報告

- 6月 健康講座「リラックス～癒し～」
- 7月 健康講座「肩こり&腰痛」
みんなでコンサート
- 9月 健康講座「リラックス～癒し2～」
- 10月 音楽会「管楽五重奏」
- 1月 視覚障害者理解とお餅つき
- 2月 音楽会「ハンドベル」

平成16年度は全6回開催し、多くの方々にご参加頂きました。来年度もどうぞご期待下さい。

***** 平成17年度生徒募集 *****

○募集定員

- ・幼稚部 ・小学部 ・中学部 ・高等部普通科
- ・本科保健理療科 ・専攻科理療科

○募集期間

- ・普通科 二次募集 2月23日～3月10日
- ・理療科 隨時試験 3月22日まで

○お問い合わせ

- ・普通部(幼・小・中・高普)
電話045-662-1710
- ・理療科(本科保健理療科・専攻科理療科)
電話045-662-1833

■ P T A バザーのお礼

昨年11月20日(土)、好天に恵まれ盛況のうちに無事PTAバザーを開催する事ができました。当日は近隣の皆様をはじめ、多くの方々にご来場いただき、会場は終始活気にあふれていました。生徒作品、クイックマッサージ、フリーマーケットなど各コーナーも好評で、担当する生徒、職員や販売員の掛け声にも力が入っていました。バザーの収益は学院の教育活動に有意義に利用させて頂きます。暖かいご協力をどうもありがとうございました。

■ ご寄付のお礼

16年10月～17年1月にかけて下記の方々よりご寄付をいただきました。
ここにご報告させていただきますとともに心よりお礼申し上げます。

神奈川県眼科医会会長 相澤克夫様
横浜関内ライオンズクラブ様
横浜山手ロータリークラブ様
平和眼科 富田香様 鈴木晴子様
横浜三育幼稚園様 横浜大岡教会様
横浜愛隣幼稚園様 桜ヶ丘幼稚園様

平成16年度の院内臨床実習は終了致しました。ご協力ありがとうございました。

■平成17年度院内臨床実習

理療科では、『マッサージ・はり灸』の臨床実習（治療）を学院の治療室（臨床室）でおこなっています。

17年度の予定は学院掲示板などで適時お知らせいたします。どうぞご利用下さい。なお、この実習は生徒主体の治療ですので、当日の出席状況等により予約をお受けできない場合もあります。

あらかじめご了承下さい。

ご予約はお電話で！

（当日の朝 8:45～9:10）

電話 090-9009-5882

■料金変更のお知らせ

学院治療室（臨床室）では、この度、諸般の事情により、4月からの臨床実習治療費を現行の700円から1000円とさせて頂くことになりました。何卒ご理解の程、よろしくお願ひします。

■院外臨床実習のご案内

院外臨床実習とは、学校臨床室以外の場所で生徒たちがおこなう実習です。

日頃、近隣の皆さんには生徒たちがお世話になっております。その感謝の気持ちを込めまして、毎年、学院周辺の町内会館にて、指圧マッサージをおこなっています。是非ご利用下さい。

~~~~~  
3月3日（木）鷺山町内会館

7日（月）豆口台町内会館

8日（火）柏葉町内会

10日（木）麦田町ケアプラザ

11日（金）大和町町内会

~~~~~  
時間：9時半～12時の予定

料金：無料

お問い合わせ：横浜訓盲学院理療科

045（662）1833

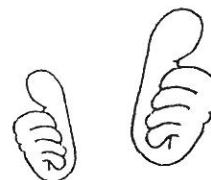
主な行事予定

3月18日（金） 平成16年度卒業式

4月8日（金） 平成17年度入学式

理療科ミニコラム

思 ッ シ ポ



「実は！ 知ってました？」

駅を降り、商店街を歩いていると「〇〇マッサージ治療院」などという看板をよく見かけます。この「マッサージ」、厳密には近世のヨーロッパに起こり明治に日本に輸入されたもの。医療・保健衛生面で広く応用され、衣服をつけず直接肌に、手足などの末端から心臓に向かっておこないます。

では、我々が普段体験しているのは？？ 衣服の上からおこなう方法で、厳密には「あん摩・指圧」。これらは、中国や日本で考案された方法です。

なんにせよ、「マッサージ？」は気持ちがいい！！